

(様式第3号)

パブリックコメント（意見公募）手続による意見募集の結果公表

意見募集結果及び寄せられた意見に対する市の考え方について、次のとおり公表します。
ご協力に感謝申し上げます。

【意見募集の集計結果】

1	案 件 名	千歳市本庁舎耐震改修及び第2庁舎建設基本構想（素案）	
2	意見募集期間	平成27年6月10日（水）～ 平成27年7月9日（木）	
3	意見の件数（提出者数）	2件（2人）	
4	意見の取扱い （対応内容の分類）	案を修正するもの	- 件
		既に案に盛り込んでいるもの	- 件
		今後の参考とするもの	1 件
		意見として伺ったもの（案件に直接関係がないため）	1 件
5	意見の受け取り方法	電子メール	1 人
		郵送	- 人
		ファクシミリ	- 人
		意見箱	1 人
		直接持参	- 人

【市民意見等の概要とそれに対する市の考え方】

	市民意見等の概要	件数	市民意見等に対する市の考え方
1	<p>基本構想の5項目の理念のうち、第3項の「市民の安心・安全を守る防災拠点としての庁舎」と第5項の「地球に環境にやさしい環境配慮型庁舎」の観点から利用エネルギーについて意見する。</p> <p>これまでの千歳市の傾向として、本庁舎や学校などの公共施設の利用エネルギーは都市ガスへ転換が進められていると認識している。</p> <p>しかし、地震や異常気象等の災害時を考慮すると、都市ガスのインフラが毀損した場合、防災拠点としての庁舎機能が著しく低下する可能性があり、既存の本庁舎と新しく建設する第2庁舎のエネルギー源を統一して効率化を図るより寧ろ分散化してリスクを軽減することが必要と考える。</p> <p>石油エネルギーは、緊急時の機動性が他のエネルギーよりも優れているというメリットを有しており、本庁舎が都市ガス・電気を主要エネルギーとして採用しているならば、第2庁舎は石油エネルギーを採用し、多角的にバランスを図ることにより、全体としてより強固な防災拠点として利用できる庁舎建物になると考える。(メールにより)</p>	1	<p>分類～ 今後の参考とするもの</p> <p>近年、東日本大震災などの自然災害が多発する中、本庁舎については、災害発生時に市民の救助や復旧活動を計画・実行する重要な公用施設と考えています。</p> <p>このことから、本庁舎の耐震化を進め、災害対策の中核となる機能を確保するため、自衛隊などの災害対応関係機関が一同に会して対策を検討できる防災会議室の設置や資機材の集約など、防災拠点機能の充実を図ることとしています。</p> <p>ご意見のとおり、災害時の危機管理を想定しますと、既存の本庁舎が電気を主要エネルギーとしていることから、新たに建設する第2庁舎のエネルギー源については、相互補完性を保つための分散化を含め、本年度の基本設計においてよく検討してまいります。</p>

2	バスの便数を増やしてほしい要望。 (図書館に据え付けた意見箱により)	1	分類～ 意見として伺ったもの(案件に直接関係がないため) ご意見の内容が千歳市本庁舎耐震改修及び第2庁舎建設に関するものと判断できないため回答致しません。
---	---------------------------------------	---	----------------------------------------------------------------------------------